

当院にて腎がんの治療を受けた方へ

研究：「腎がんに対する手術施行症例での予後因子の検討」の実施について

1. 研究の対象

これまでに当院で腎がんに対する手術を受けた患者さん。

2. 研究目的・方法

四国がんセンターで腎がんの手術治療を受けられた患者さんのデータを利用し、再発や生存率に関連する因子を検討することを目的としています。腎がんの手術用法は従来の開腹手術から腹腔鏡手術へと移行し、また小さな腎がんでは腎部分切除術も普及してきました。また最近ではロボット支援腎部分切除術を可能になっています。このような変遷がある中でその治療成績を評価することは重要です。研究方法は、後ろ向き観察研究(カルテ調査のみ)で、侵襲や治療介入はありません。これまでに得られたデータや画像所見などから必要な因子を抽出し検討します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

カルテから抽出するデータは、カルテ番号、生年月日、病歴、手術日、手術内容、手術合併症、病理結果、画像所見、採血結果などを使用します。

4. 研究全体の期間と予定症例数

研究期間は当院実施承認後～2024年12月末、予定症例数は400例です。

5. 研究結果の公表について

本研究の成果は国内外の学会および学術雑誌で発表します。

6. 個人情報の取り扱いについて

研究に利用する検体や情報には個人情報が含まれますが、院外に提出する場合には、お名前、住所など個人を直ちに判別できる情報は削除し、研究用の番号を使用します。また、研究用の番号とあなたの名前を結びつける対応表を作成し、研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。研究成果が発表される場合にも個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【研究機関】 国立病院機構 四国がんセンター 泌尿器科

【研究責任者】 富田諒太郎

【連絡先】 〒791-0280 愛媛県松山市南梅本町甲 160

国立病院機構 四国がんセンター 泌尿器科 井内俊輔

TEL: 089-999-1111 (代表)

FAX: 089-999-1128

本研究への参加に同意しない場合は、連絡先までご連絡下さい